

クラウドファンディング～解説と成功事例～

著者：株式会社アープ代表
岡野 辰太郎

第172号を発信します。2016年02月19日(金)

【タイトル】クラウドファンディング～解説と成功事例～ 5回シリーズ：その3

著者：株式会社アープ代表
岡野 辰太郎

第3回：プロジェクト達成のために必要なこと

モノづくりのクラウドファンディングサイト「SpotLight（スポットライト）」
<http://crowd-spotlight.com/>を開発・運営している株式会社アープ代表の岡野です。
今回は、「クラウドファンディングの歴史と種類について」について説明させて頂きました。
今回は、第3回目となる「プロジェクト達成のために必要なこと」をお届けしてまいります。
クラウドファンディング達成のために必要なものは、主に三つあります。

1：コピーライティング（プロジェクト説明文）

プロジェクト説明文は、短文（150字前後）を心がけ、一つの段落で一つのポイントのみ訴求するようにしましょう。また、見出しを使ってセクションごとに区切り、可能な限り画像（写真）を駆使することも重要です。なぜなら、パソコン上で映しだされる文章は、思った以上に人間の目へ負担をかけるからです。特に、人間の目は、最初に画像（写真）を探すようになっています。

例えば、Facebook等のSNSで投稿する際、長い文章のものより、綺麗な画像（写真）の方が概ね良い反応を得られることから、分かるかと思います。
従いまして、インターネット上で文章を書く時は、出来る限り短くかつ画像（写真）を多用するようにしましょう！

プロジェクトを説明する文章&画像（写真）は、応援者に具体的に「行動（応援）」してもらう

ためにあります。本文最後はもちろんですが、見出しごとに応援を訴求するような文章を必ず盛り込みましょう！こうすることで、応援者が多忙な人で文章を最後まで読む時間が無くても、応援してくれる可能性が一段と高まります。

2：プロジェクトの動画

プロジェクトの動画は、是非、活用しましょう！

プロジェクト動画の有無は、集まる金額に大きく差が出ます（約3倍）。

仮に、プロのカメラマン等に頼まなくても、iPhone等のスマホで撮影したものでも十分に使用可能です。また、お金をかけなくても、自分の周りで動画撮影を趣味にしている人はいるはずなので、必ず見つけましょう。

動画は、「2分以内」に収めるようにすると、アクセス数が上がる傾向にあります。

とにかく、短く簡潔に撮影することを意識しましょう。

クラウドファンディングの場合、企画者である自社のことや、商品のことばかり説明しないことも重要です。何故、このプロジェクトをやりたいのかといったビジョンや、その商品でどんな体験ができるのかといった商品の裏側にある「物語」を語るとプロジェクト成功の確率が一段と上がります。

あなたのプロジェクトを応援することで、応援者が得られるものは何なのかをイメージできるようにしましょう。

3：プロジェクトの御礼となる製品

・なだらかな価格設定

1,000円から、いきなり20,000円といった設定金額にしないことが重要です。必ず、中間の金額設定（このケースだと、3,000円・5,000円・10,000円等）をすると成功率が上がります。

・限定品を用意

自社のプロジェクトに初期から応援してくださる方々のために、早い者勝ちの「**限定品**」を用意すると、短期間で100%達成する可能性が高まります。

クラウドファンディングの場合、募集開始1週間で30%以上の応援金が集まらないと、未達になるリスクが高まります。

参考までに、100%達成するプロジェクトの平均募集期間は、約40日前後となっております。（弊社計測値）

・応援者を巻き込む御礼の品

第1回でもお伝えしましたが、クラウドファンディングを応援する人々の中には、こうした新規プロジェクトへ関わる可能性を模索するエンジニア・クリエイター等も沢山います。

例えば、御礼となる品に、応援者から募集したキャラクターを採用したり等、是非、Facebook や Twitter 等の SNS を活用してコラボレーションの可能性を模索してみてください。

次回、第 4 回は、「クラウドファンディングのプロモーション&集客」についてご説明させて頂こうと思います。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。

=====

◆◆はやぶさ 3 周年・感謝キャンペーン◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

お蔭さまにて 3 周年・皆様のご愛読に感謝いたしております。

マイナンバー元年のお年玉 ★手引書・無料プレゼントのご案内★

新年 1 月 1 日より、マイナンバー制度の運用が始まります。

皆様、準備は進んでおりますか？

ご愛読者の皆様への感謝としまして、「無料」で進呈します。

手順通りやれば誰にでもできる

マイナンバー制度導入運用手引書 定価：1000 円＊**無料進呈**

<目次>

- 1) 推進体制と責任者を決める
- 2) 従業員に説明するとともに、協力を依頼する
- 3) 税理士や社会保険労務士等への業務委託
- 4) 個人事業主取引先のリストアップとマイナンバー提供依頼
- 5) 安全管理措置の実施・・・始業／終業点検の実行
- 6) 保管管理の実施や廃棄等のルール化
- 7) 2016 年に実施する課題の準備をする（現法令の場合）
- 8) 付表 MyNa 問診シート

＊お申込みは下記のメールアドレス宛に、

「お名前、社名、所属部署、〒・住所（必須）、URL（ある場合）」を
ご記入の上、メールしてください。

happy@keiei-tokkunshi.jp

◆クロネコ DM 便でお送りします◆

◆第45回「トライアルゲーム」(特別コース) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■「トライアルゲーム」(初回体験受講)の場合はテキスト代 1,000 円
特典として 小冊子「マイナンバー制度導入運用手引書 定価: 1000 円」を
差し上げます。

毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加されることによって、「経営力」
がパワーアップされますとともに、「コミュニケーション力」も体得できます。

- 1) 03月23日(水) 10:00~17:00 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩 6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

ご案内は後日掲載します。

◆第49回「トライアルゲーム」(5時間コース) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■「トライアルゲーム」(初回体験受講)の場合はテキスト代 1,000 円
特典として 小冊子「マイナンバー制度導入運用手引書 定価: 1000 円」を
差し上げます。

毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加されることによって、「経営力」
がパワーアップされますとともに、「コミュニケーション力」も体得できます。

- 1) 04月23日(土) 13:30~18:30 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩 6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

ご案内は後日掲載します。

=====

◆経営相談は

http://hosbiz.net/pdf/20150527_02.pdf

を開き、「問診シート」をプリントして、必要事項をご記入のうえ、FAX ください。

FAX : 03-5832-9404

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

発行責任者： 理事長 平本 靖夫、 編集： 理事 石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@ho